

10年後に世界初の解凍人間が出現する

治癒困難な病に冒された人々の体を冷凍保存し、未来の医療技術の進歩に託す「人体冷凍保存(クライオニクス)」という手法が注目されている。研究者によれば、早ければ10年後にはその解凍技術を開発することが可能とのことだ。

キーワード: (人体冷凍保存、解凍技術、医療)

参考資料:

治癒困難な病に冒された人々の体を冷凍保存し、未来の医療技術の進歩に託す「人体冷凍保存(クライオニクス)」という手法があり、すでに世界中では数百人が利用しているという。これまで、その解凍方法は開発されていなかったが、英紙「Daily Star」によれば、10年以内に解凍技術が開発されるかもしれないという。

人体冷凍保存の研究・開発を行っている米非営利団体「Cryonics Institute」社長のデニス・コワルスキー氏は以下のような見解を示している。

「現在では当たり前前の心肺蘇生法も100年前では信じられないものだったことでしょう。幹細胞技術の発展にもよりますが、人体の解凍は100年以内にできるようになることは間違いありません。しかし私は、早ければ10年後には可能だと思っています」(コワルスキー氏)

(TOCANA)

中国需要を満たすためにメキシコ人漁師が犯罪

中国での魚食の需要急拡大が、メキシコの漁業にも影響を与えている。メキシコの漁師たちは、環境保護のために乱獲禁止に合意していたものの、中国企業からの巨大な需要にこたえようとその合意を破って違法操業。検査官と衝突し大きな事件になった。豊かになった中国人の胃袋を満たすための闘いがここでも。

キーワード: (メキシコ 中国 漁業)

参考資料:

A gang of dozens of fishermen overturned inspectors' trucks, burned or destroyed 15 vehicles and patrol boats, and beat three inspectors from the office for environmental protection in a town on Mexico's Gulf of California.

The fishermen were angered by Mexico's attempt to save the vaquita porpoise by banning some types of net fishing in the Gulf —also known as the Sea of Cortez — where only about 30 of the elusive animals are believed to survive.

Fishermen lured by Chinese demand for the swim bladder of a fish known as the totoaba, which inhabits the same waters as the vaquita, have decimated the porpoise population.

(Mexican Times)

記憶移植により、事件を100%解決できるようになる

カタツムリ(A)の記憶をカタツムリ(B)に移植させることに成功し、これは将来的に、人間にも応用が可能になるという。そのように考えると、凶悪犯などの記憶をある人間に移植することができれば、その記憶を全て明確に再現することができ、最終的には全ての事件を根っこから解決できるようになる。

キーワード：（ 記憶移植、動物、医学 ）

参考資料：

米カリフォルニア大学ロサンゼルス校の神経生物学者のチームは、カタツムリの神経内にある記憶を別の個体に「移植」することに成功した。

研究チームは記憶移植のため、電気ショックで再三にわたりカタツムリを「訓練」した。そして、電気ショックを与え続けたカタツムリの神経系からRNAを抽出し、訓練を受けていないカタツムリにそれを注入すると、電気ショックを受けたカタツムリと同じ反射をするようになった。

これは、人間にも応用できる可能性がある。なぜなら、「あらゆる動物にみられる学習・記憶関連の細胞機構の多くは、まずはカタツムリ類で観察されたもの」だからである。

(CNN)

日本製造業が信頼できるという神話の崩壊

2006年、神鋼は排出されるばい煙のデータを改ざんして自治体に報告したことが発覚された。08年は子会社で鋼材の検査データを偽造したことも明らかになった。製造現場は日本のモノづくりの競争力の源泉だ。だが、神鋼・日産・スバルなどの事件が多発し、不正が横行していたことに対する世間の目は厳しく、信頼性が失墜することで企業の存続すら揺るぎかねない。

キーワード：（ データ改ざん、 日本製造業への不信、
参考資料： 品質管理体制）

神戸製鋼所の検査データ改ざん問題で、経済産業省は24日、同社グループで日本工業規格（JIS）のJIS認証を受けているすべての工場について、立ち入り調査するよう認証機関へ依頼したことを明らかにした。対象は全国の20工場に広がる。異例の措置の背景には、問題が日本の製造業全体への不信につながりかねないとの危機感がある。

（朝日新聞）

偽ニュースへの対応はインターネット上の新たな課題となる。

偽ニュースは正しいニュースに比べ、拡散数や速度が大きい。具体的な広がり方は、ツイッターやSNSの利用者のフォロワー(読者)数などで説明がつかず、人が目新しく、驚くような情報に引き付けられることが原因と考えられるという。これからツイッターやSNS上の偽ニュースへの対応は重要となる。

キーワード: (偽ニュース、ツイッター、ネット安全)

参考資料:

偽ニュース(フェイクニュース)はネット上で正しい情報よりも早く、多くの人に伝わってしまうという調査結果を、米マサチューセッツ工科大学(MIT)のチームが9日付の米科学誌サイエンスに発表した。ツイッター上で450万回以上投稿されたもとの情報を分析した結果、偽ニュースがリツイート(再投稿)される可能性は正しいニュースに比べて70%高いという。

(朝日新聞)

電車のつり革を素手で触れない派が急増

電車やバスのつり革は「不潔だからつかめない！」——。そんな悲痛な叫びをきっかけに生まれたつり革専用の携帯グリップ「GripPon(グリッポン)」が、2016年7月の発売から3か月で2000個以上を売り上げている。それだけ、つり革を「不衛生」と感じる人が多いということであり、若者層を中心に徐々に評判を広げている。

キーワード：（つり革、不潔、触れない）

参考資料：

つり革専用の携帯グリップ「GripPon(グリッポン)」は、手とつり革の間に挟み込むだけで「素手でつり革をふれなくて済む」というシロモノで、素材には抗菌材を練り込んだ樹脂を使用している。開発したのは、樹脂製品を扱う創考テクノ(神奈川県座間市)。希望小売価格は700円(税別)だ。『汚いから触りたくない』という理由でつり革を掴まなかったために転んでしまった女性を目撃した社長が商品を考案した。実際、開発にあたって普段電車を利用する500人以上の女性にアンケートをとったところ、半分以上が「危ないからつり革を掴みたいが、できれば触りたくない」と回答。さらに3割近くの女性は「絶対につかまない」と答えたという。実際、つり革は抗菌仕様になっているためそれほど神経質になる必要はないが、くしゃみを抑えた手でそのままつり革を握る姿を見てしまったなどの理由で握れない人が増えている。

(Livedoor NEWS)

SNSの時間が長い人ほど孤立を感じている

ソーシャルメディアと孤独感の関係について、ピッツバーグ大学医学部が最新の研究結果を発表し、ソーシャルメディアで過ごす時間が長い若者ほど、孤独と社会的孤立を強く感じていることを示した。この研究論文の筆頭著者、Brian A. Primack氏はプレスリリースの中で、「精神衛生上の諸問題と社会的孤立が、ヤングアダルト世代にまん延している」と論じている。

キーワード：（SNS、深まる孤立）

参考資料：

Primack氏の研究チームは今回、19～32歳の1787人を対象に聞き取り調査を実施した。1日のソーシャルメディアの利用時間が2時間を超える人は、30分未満の人と比較すると、社会的孤立を2倍強く感じていた。もちろん、社会的孤立が人々をソーシャルメディアへと駆り立てているのか、それともソーシャルメディアへの依存によって孤立が深まっているのかについては、研究者らが解明できたわけではない。ただし、共同著者のひとりであるElizabeth Miller氏は、「たとえ社会的孤立が先にあったとしても、オンラインで時間を費やすことは、それがソーシャル（社会的）とされる状況であるにもかかわらず、孤独感の軽減には役立たなかったようだ」と論じている。

（CNET Japan）

東南アジアの主要都市が「水没」の危機

急速な人口流入や工業化に伴う地下水の過剰なくみ上げで地盤沈下が加速している。2020～30年ごろにも大部分が海水面より低くなる都市が出ると予測され、インフラ整備などの対策を急がなければ、新興国経済が大きな打撃を受ける恐れがある。世界銀行などは「対策をとらなければ、25年にも北部が水没の危機にさらされる」と警告する。

キーワード：（東南アジア、水没、地盤沈下）

参考資料：

東南アジアの主要都市が「水没」の危機にある。急速な人口流入や工業化に伴う地下水の過剰なくみ上げで地盤沈下が加速している。2020～30年ごろにも大部分が海水面より低くなる都市が出ると予測され、インフラ整備などの対策を急がなければ、新興国経済が大きな打撃を受ける恐れがある。インドネシアの首都ジャカルタは地盤沈下が世界最悪レベルで進む。オランダの研究機関デルタレスによると、海に面した北部を中心に1900年から13年までに約200センチ下がり、すでに面積の4割が海水面以下の「ゼロメートル地帯」だ。地盤沈下のスピードは近年加速し、25年までにさらに平均180センチ沈む。世界銀行などは「対策をとらなければ、25年にも北部が水没の危機にさらされる」と警告する。

（日本経済新聞）

AIで死者とのコミュニケーションが可能に

AIは人間の仕事の代替を期待されているが、それ以外にも活用方法がありそうだ。本記事の亡くなった人を模したAIは、家族や友人の精神的慰めになる。一方、これらに依存したり錯覚が起きたりしないよう、その利用には注意を要するのかもしれない。

キーワード：（AI、死、コミュニケーション）

参考資料：

親しい人が亡くなった時、その人の死を認めることは難しい。ユージーニア・クダは、親友かつ同僚のハイテク起業家ローマン・マズレンコを事故で失った。彼の死の3カ月後、クダはAIのチャットボット（人工知能を活用した「自動会話プログラム」）として、ローマンを死から蘇らせた。彼女はローマンの全てのデジタル記録（写真、記事、そして膨大なSNSメッセージ）をAIに与え、チャットボット「@Roman」を作り上げた。ローマンを知る人のほとんどは、そのチャットボットはまるで本当のローマンのようだと驚く。しかし、この「@Roman」との会話が「精神的な癒し」になると感じる人もいれば、「不自然で不気味」と感じる人々もいるようだ。

母親が喜ぶ一方、父親は「時に間違った返事をして、息子が本当はいないのだという現実を思い知らされて辛い」と語る。

（TOCANA）

人口が少ない地域ほど移住者が増える

都市部を離れる移住者は、過疎地域の中でもより人口が少ない山村や離島などへ向かっている。従って、それぞれの過疎地域が迎える未来には大きな隔たりがあるのかもしれない。大都市という高密度による快適さと、ド田舎という低密度による快適さという両極端に人が集まり、中密度の地域が消滅するのだろうか。

キーワード：（過疎地域 田舎 移住）

参考資料：

総務省の調査結果で、過疎地域では、人口の少ない地域ほど移住者が増えている実態が明らかになった。国勢調査を分析した結果、2010～15年の5年間で都市から移住した人が増えた区域の割合は、人口2000人以下の区域が35%と最も多かった。その理由を、専門家は「都市の住民は“より本物の”田舎を求めて農村へ向かう。また、都市から離れた地域ほど独自の魅力や資源を打ち出し、都市住民を魅了する」とみる。山村や離島などの条件不利地域への移住者も増える傾向が強く、山村・離島指定以外の増加割合を上回った。

（日本農業新聞）

商店街丸ごとホテルがオープン

商店街の空き町家を利用したホテルがオープンした。商店街を丸ごとホテルに見立てており、屋根付きアーケードがホテルの廊下の役割を果たす。再開発として巨大で完結した複合施設を建てるのではなく、緩くつながった共同体としての商店街や「町」を、空き家を利用して活性化するという試みは興味深い。

キーワード：（空き家 商店街 観光）

参考資料：

滋賀県大津市で、伝統的な町家を観光資源に生かす取り組みとして、中心市街地の空き町家を改装したホテル7棟がオープンした。近隣の飲食店や商店も巻き込んだ“商店街丸ごとホテル”として観光客を誘致する。空き家の解消と地元商店街の活性化につながると大津市も注目する。市長は「日常が観光資源になり得る」と外国人誘致にも意欲を見せる。プレオープンでは想定通り、利用客がホテルとその周辺の商店街を行き来していることが分かった。利用客は、7棟のうちフロント機能をもつ「近江屋」でチェックインし、屋根のあるアーケード街をホテルの廊下のように歩きながら宿泊先に向かう。このとき見つけた気になるお店で食べたり飲んだりし、銭湯で汗を流すこともできる。商店街から少し足を延ばせば琵琶湖や比叡山延暦寺の景観を楽しめる。

（SankeiBiz）

最先端 残業監視ドローン

オフィスにおける社員の残業状況を、ドローンにより監視する取り組みが一部企業で導入されている。残業する社員へ騒音での作業妨害や、残業の様子を撮影して管理部門への通知機能を持つという。そこまですると、自宅に帰って残業する社員の対応はどうするのだろうか。

キーワード：（ ドローン ）

参考資料：

ブルーイノベーション（東京都文京区）は企業向けに、ドローンを利用した社員健康管理サービス「T—FRIEND」を10月に始める。契約企業のオフィスに夜間、ドローンを無人飛行させ、誰が残っているかなどを画像で監視する。働き方改革が叫ばれる中、定時退社してもその後に戻って残業するなどの問題が指摘される。かけ声だけではない残業抑制や社員の健康維持につなげる。

ブルーイノベーションは屋内型ドローンの自動飛行や管理システム技術を持つ。契約企業のオフィス一角にドローンを待機させ、20時や21時などの決められた時間にオフィス内を飛ばし、中の様子を撮影。照明がついている部屋や、残って仕事をしているメンバーを総務・人事担当者などが社外で確認できる。

（日刊工業新聞）

災害救助にゴキブリが活躍？

アメリカの研究チームが、ゴキブリを遠隔操作で動かす技術を開発した。これは小さい体を活かし、災害時に倒壊した建物内に閉じ込められた人を検索するなどの災害救助に利用することが想定されている。まだ課題は多いものの、忌み嫌われているゴキブリが命を救う未来がくるかもしれない。

キーワード：（ 災害 ゴキブリ 遠隔操作 ）

参考資料：

災害時に倒壊した建物内に閉じ込められた人を検索し、救助する活動には危険が付き物だ。大掛かりな撤去作業や安全確保なしでは手が付けられない現場も多い。

そんな厳しい条件を難なく克服できる小さなヒーローが登場するかもしれない。それは「サイボーグ化されたゴキブリ」だ。

米コネティカット大学の研究チームは超小型のニューロコントローラーを付けたゴキブリを建物内に入れ、遠隔操作で動かす技術を開発。9月上旬にフィラデルフィアで開催された認知コンピューティングと神経科学の学会で実演してみせた。

まだ課題は多いものの、実用化される日があるかもしれない。

（newsweek）

脳科学技術が進むと、精神修業が必要？

脳科学の進歩により、他人とのネットワーク構築が可能になっているとのこと。近い将来、人間は頭の中で「思う」だけで通話ができるデバイスを手にするようになるかもしれない。「思う」だけでタイピングするソフトが登場するかもしれない。ただ、雑念を文章化しないよう禅の精神を鍛える必要がありそうだ。

キーワード：（脳科学 コミュニケーション 禅修行）

参考資料：

これまで脳と脳によるコミュニケーションを図る様々な実験が行なわれてきたが、今の研究はネットワークを構築するところまでできている。Engadget とMIT Technology Reviewによると、それは『テトリス』風のゲームを通じて、参加者3名の思考を送り合えるという脳ネットワーク「BrainNet」というものだ。脳は簡単に外部信号に同調する特性を持っており、もしLEDの信号が15Hzなら脳もそれに同調し、17Hzに変われば同じく同調する。その特性を活かし、テトリスブロックを動かす実験である。

まだこの実験段階では、装置やオペレーターなどによる外部干渉が必要で、一度に1ビットのデータしか送ることができない。研究が進めば、もっと大人数が複雑な思考を送り合えることが可能になるようである。科学者たちは脳の仕組みをより深く知る手がかりになるかもしれない。
(ギズモードジャパン)

ロボコップの誕生？警察庁がAI利用を実証実験

警察庁が来年度から、人工知能(AI)の犯罪捜査や警備への利用について実験を始める。防犯カメラの画像から自動車の車種を特定したり、雑踏の中で不審者を見つけたりすることができるか探る。近い将来、カメラ監視社会が到来する可能性もある。

キーワード：（警視庁 AI 犯罪捜査 ）

参考資料：

警察庁が来年度から、人工知能(AI)の犯罪捜査や警備への利用について実験を始める。防犯カメラの画像から自動車の車種を特定したり、雑踏の中で不審者を見つけたりすることができるか探る。

実証実験の内容は「自動車の車種判別」「疑わしい取引の分析」「不審者・不審物の抽出」の3項目。費用として2019年度の概算要求に1億4千万円を計上した。警察庁が本格的にAIの実験に取り組むのは初めて。

いずれも実際の捜査現場に投入できるかは未知数だが、実験の成果を踏まえながら他の捜査や警備への応用も検討する。

（日経新聞）

高齢者に「動いてもらう」介護

従来の介護は、高齢者の手となり足となり、要望に応えるというものだった。このため、被介護者の健康維持はできなかった。一方、このショッピングリハビリは、要介護者と共にショッピングをしながら介護をする。これにより、健康維持をしながら介護をできるようになった。

キーワード：（高齢者 介護 買い物 ）

参考資料：

山形県天童市が、高齢者を商業施設に送迎し、施設内を歩いて買い物をしてもらうことで健康維持を図る「ショッピングリハビリ」という取り組みを始めた。介護保険で要支援と認定された市内の高齢者らを対象に市が行う事業で、自治体に取り組むのは全国でも例がないという。介護予防のほか、運転免許返納による“買い物難民”対策になると期待される。

同市がショッピングリハビリに目をつけたのは、冬場は雪が積もり、公共交通機関も都市部に比べると少なく、外出を控えがちになる高齢者が多いため、社会参加の促進や閉じこもり防止という意味合いもある。

（読売新聞ONLINE）

子供の才能を選ぶのが普通の時代が来る

現在、アメリカのある精子バンクでは、ドナーの遺伝子を事前に調べ、身体的特徴や得意分野などでドナーを探すことがネット上でできる。この方法が格安でできる時代が来れば、従来のように親の特徴をそのまま子に遺伝させるという時代が終わる未来が来るかもしれない。

キーワード：（ 子供の才能、遺伝子、精子バンク ）

参考資料：

近年の技術の発達により、妊娠中の胎児の性別だけでなく、障害の有無まで事前の検査で確認することが可能となってきた。さらに今後は、産まれてくる子供の外見や、才能まで選ぶことが普通になっていくかもしれない。

現在、アメリカのとある精子バンクでは、ドナーの遺伝子を事前に調べ、髪の色、眼の色、肌の色などでドナーを探すことがネット上でできる。さらに、得意スポーツや、音楽、得意な学業など趣味や特技も分かるという。

これまで主流であった親の特徴をそのまま子に遺伝させるという時代が終わる未来が来るかもしれない。

（個人ブログ：毎日生活・ラボ）

感染症の早期発見が可能になるチップ開発

紙の小さなチップに血液を1滴垂らし、カメラで撮影するだけで感染症の有無を確かめられるというものが開発された。すでにプロトタイプで実験を行なっていて、HIV・インフルエンザ・デング熱の抗体を同時に検出することに成功している。数年内の商品化を目指しており、医療施設が十分でない所でも大いに活躍しそうだ。

キーワード：（感染症 チップ 血液 ）

参考資料：

感染症の早期発見に役立つチップを、慶應大学とアイントホーフェン工科大学（オランダ）の共同研究グループが開発した。紙の小さなチップに血液を1滴垂らし、カメラで撮影するだけで感染症の有無を確かめられるというものだ。ウイルスなどが体内に入ると、体は抗体をつくる。このチップでは、その抗体を検出する。もちろん抗体検出は病院などで行える検査だが、今回のチップはラボなどがなくてもチップとカメラだけででき、しかも血液を1滴垂らして20分待つだけと容易なのがポイントだ。結果を確かめるのにスマホのカメラでも十分判定できるとのこと。研究グループはすでにプロトタイプで実験を行なっていて、HIV・インフルエンザ・デング熱の抗体を同時に検出することに成功した。研究チームは数年内の商品化を目指していて、発展途上国など医療施設が十分でない所でも大いに活躍しそうだ。（TECHABLE）

排ガス問題で新車が廃棄

排ガス問題で大量のフォルクスワーゲン車が廃棄されている。企業として、他国での再利用や転売ができない理由もわかるが、新車を廃棄することと、排ガス問題を防ぐことのどちらが環境にやさしいのか甚だ疑問である。

キーワード：（排ガス問題、自動車、廃棄物）

参考資料：

米国カリフォルニア州の砂漠を空撮したこの写真は、独フォルクスワーゲンの排ガス不正問題がもたらした結果を示している。2015年、米環境保護局は、フォルクスワーゲンが米国の排ガス規制基準をクリアするため、故意に不正なソフトウェアを使用していたという事実を摘発した。同社の車は、実際には基準値の40倍もの窒素酸化物を排出していたという。世界中で数百万台の車がリコールされ、その一部は写真の砂漠に打ち捨てられている。



（ナショナル
ジオグラフィック）

高度監視社会の功罪

監視社会は、脱走した犯罪者や行方不明者の早期発見など、一定のメリットもあると考えられる。中国では、都市部であれば監視カメラを使ってすぐに見つけられるという話もある。ただし、行き過ぎた監視は個人の精神をむしばむものになるかもしれない。

キーワード：（IT、監視社会、犯罪摘発）

参考資料：

中国政府は2014年に「社会信用システム」を提案、市民の行動を監視・ランク付けし、スコアが低いものに罰を与えると発表。2020年までに、中国の人口14億人すべてに適用される。献血やボランティアを行うとスコアがアップ。一方、政府の批判など「悪事」を犯した数百万人に対し、鉄道と航空機の利用を最長1年間禁止しようとしている。目的は、より信頼のおける調和のとれた社会を推進すること。だが、市場や政治行動をコントロールする新しいツールとの批判の声もある。

上海など地方自治体は、独自のパイロット版を立ち上げている。中国の電子商取引企業も顧客の人物像を把握するため、顔認証などの技術を使って似たような試験プログラムを実施。政府は、社会信用システムの開発にむけて民間企業8社にライセンス供与している。

（ニューズウィーク日本版）

サザエさんはヘルスケアの革命児？

高齢化が社会問題になっている日本において、サザエさんは救世主になるのかもしれない。認知症の方も周囲と交わりたいという気持ちがある。それには、共通の話題が必要である。老若男女あらゆる人に支持されているサザエさんは適している。世代を超えて読み継がれているからこそ、人を動かすパワーがある。

キーワード：（高齢化 ヘルスケア サザエさん）

参考資料：

世代を超えて愛される「サザエさん」だが、特に昭和の脳を活性化する不思議な効果があるようだ。とある投稿者がご高齢の母親にサザエさんの本を渡したところ、いつもは寝てばかりの母親が自分でサザエさんのページをめくっていたそう。病院のスタッフも驚いたとか。その後、母親と同室のもっと重い認知症の方にサザエさんを貸したところ、その方も自分でページをめくって漫画を熱心に読むようになった。サザエさんは、昭和の脳を活性化するスーパーアイテムなのである。

脳健康や老化に詳しい池谷裕二氏（東京大学薬学部教授）によると、「二つの心理バイアスが関係している。一つは、レミニセンス・バンプ（想起のこぶ）と呼ばれるもの。もう一つは、バラ色の回顧。」とのこと。サザエさんは追憶、懐かしむというポジティブな行為をもたらしている。

（週刊朝日）

北朝鮮ハッカー集団、1億ドル以上不正取得

北朝鮮のハッカー集団によって世界各国の金融機関から11億以上が窃盗未遂に合い、1億ドル以上が盗まれた。政府主導で外貨を稼ぐことが目的であると考えられる。

キーワード: (北朝鮮 ハッカー攻撃 外貨)

参考資料:

米サイバーセキュリティのファイア・アイは、北朝鮮のハッカー集団が2014年以降、サイバー攻撃により世界の金融機関から1億ドル(約113億円)以上を不正に取得していたとの分析を発表した。ファイア・アイによると、北朝鮮から支援を受けているハッカー集団「APT38」は、2014年以降、11カ国の計16以上の金融機関を攻撃。11億ドル以上の窃盗を試み、そのうち1億ドルは窃盗に成功したことが確認できているという。チリやメキシコ、台湾、ベトナムの金融機関やバングラデシュの中央銀行を標的としたサイバー攻撃でAPT38の関与が確認された。

(日経新聞)

ウガンダでSNSに課税

ウガンダでSNS利用に対して課税される法律が発効される予定である。ウガンダ議会は、海外からの支援に頼らないための仕組みづくりであるとしている一方で言論の自由を阻害しているという声もある。同法律がウガンダで機能した場合、他国にも波及する可能性がある。

キーワード：（ ウガンダ SNS 課税 ）

参考資料：

ウガンダはこのほど、ツイッターやフェイスブック、ワッツアップなどのソーシャルメディアの利用者に対して課税を行う方針を明らかにした。ウガンダ議会は税収の道を確保するためなどと説明しているが、一部からは言論の自由に対する弾圧ではないかとの声が出ている。

7月1日に発効する新法では、SNSの利用者は1日当たり200ウガンダシリング（約5円）課税される。議会の広報担当は、ウガンダ政府が海外などからの支援に頼らないように取り組みを進めていると説明。ロイター通信によれば、電話会社を通じ、ソーシャルメディアにアクセスするために使われる個人のSIMカードに対して課税が行われるという。

（CNNニュース）

欧州ではしか流行 背景には誤った論文

子供にワクチンを接種させない親の増加により、欧州で「はしか」が流行している。この背景の1つとして、誤った論文によってワクチンを信用しない人が出てきたことがある。子に対する親の権利と義務、社会における個人の権利と義務、誤情報の拡散への対策など、予防接種の周りには様々な論点がありそうだ。

キーワード：（予防接種 誤情報 個人の自由）

参考資料：

WHOは欧州ではしかが流行しているとの報告書を発表した。今年1～6月に4万1000人以上が感染し、37人が死亡している。専門家は、ワクチンを接種しない人が増えていることが流行の原因だと非難している。ワクチンと自閉症の関係性を示した20年前の論文によってワクチンを信用しない人が出てきたが、現在はこの論文は誤りだとされている。イタリア上院は先に、就学前の子どものワクチン接種を義務付ける法律を破棄する改正法案を可決したばかり。これにより、子どもにワクチンを受けさせなかった親には罰金が課されなくなった。

（BBC）

メンタルヘルスもスマホアプリにおまかせ？

メンタルヘルスのセルフケアのためのスマホアプリがヒットしている。SNS疲れなどで不安やストレスが生まれるのもスマホ、それらを癒やすのもスマホというご時世なのか。デバイスを通さない対面でのコミュニケーションやカウンセリングは、もはやコスト高の高級品なのだろうか。

キーワード：（スマホ メンタルヘルス 人間関係）

参考資料：

メンタルヘルスへの関心が高まる今、App Storeには、実に4000を超えるセルフケア・アプリが存在し、それらの上位10アプリの売上総額は2018年第1四半期で27億円に上る。アプリに使われている手法は新しいものではない。基本的に、非常に基礎的ですがすでに確立されたセルフケア方法を、ハッピーなビジュアルで再パッケージしたものだ。メンタルサポートへの需要は、世界的に著しく高まっている。イギリスでは、何千人もの患者が、カウンセリングやセラピーを1年以上待っている状況だ。ただ、メンタルヘルス・アプリは科学的信憑性に欠け、臨床効果も限られるとする研究もある。セルフケア・アプリを賢く使うことはできるが、セルフケアはメンタルヘルスの一面に過ぎず、友だちや家族といった支援のネットワークを頼ることも大切だという専門家からの指摘もある。

（VOGUE JAPAN（ファッション誌））

収入が幸福感に影響する人とならない人

自分の体験を言葉で表現でき批判的に見ない人は、収入と関係なく幸福感が高いことが研究で示された。人生の選択肢が益々増えていくなれば、収入が幸福感に影響する人とならない人の間には、働き方やライフスタイルに関して、ギャップが大きく広がっていくのだろうか。

キーワード：（幸福 収入 マインドフルネス）

参考資料：

これまでの研究では、収入の高い人ほど幸福が高いものの、その影響力はあまり強くなく、その人が日頃どのように行動しているかの方が収入よりも幸福に対して強い影響をもつことがわかってきた。広島大学の研究チームは、収入が幸福感に影響する人と、しない人がいることを突き止めた。マインドフルネスと呼ばれる心理的傾向が低い人では収入が多いほど幸福感が高いという従来通りの結果であったのに対し、高い人は収入と関係なく幸福感が高いことが分かった。マインドフルネスはいくつかの側面にわかれるが、今回、収入が多くても少なくとも高い幸福感がみられた人の特徴は2つ見つかった。1つは、自分の体験を批判的に見ないことであり、もう1つは、自分の体験を言葉で表現するのが得意なことであった。

（academist Journal）

父親の年齢が高いと息子は「ギーク」になる？

「ギーク(Geek)」とは、知的能力や集中力が高く、デジタルテクノロジーなどの特定の分野にマニアックな関心や才能を示すものの、社交は苦手なタイプの人を指すスラングだ。この調査結果によると、父親の年齢が高くなると突然変異の確率は上がるかもしれないが、必ずしも悪い突然変異ばかりではない。

キーワード：（ギーク 遺伝子 高齢 ）

参考資料：

知的能力や集中力が高い半面、社交は苦手とされる「ギーク」(おたく、マニア)の傾向は、男の子の場合、父親の年齢が高いほど強くなるとの研究結果が発表された。

研究チームによれば、ギークは一般的に社交は苦手だがずば抜けた知性を持つ人を指す言葉。肯定的な意味で使われることが多い。調査の結果、ギークと判定された子の57%は、この傾向を親から受け継いでいることが分かった。特に男の子のギーク指数は、その子ができた時の父親の年齢が35歳を超えると明らかに高くなり始めるといふ。父親が51歳以上の時にできた男の子は、父親が25歳未満の時の子に比べ、理系分野で高得点を取る確率が32%も高かった。

一方、女の子のギーク指数と父親の年齢との間に目立った関連性は見つからなかった。

(<http://healthpress.jp/>)

「ノモフォビア」は怖い！

自分がスマホをはじめ、テクノロジーに依存しすぎているのではと考えることがある人は、多いに違いない。グーグルトレンドの分析によると、「スマホ依存症」と「SNS依存症」の検索件数はここ5年間で着実に増加している。互いに密接に関連し合うこの2つの依存症は、若者たちの間では、その関連性がさらに強い。そうした中で特に懸念されるのは、これらが精神的な健康に対する深刻なリスクであるということだ。

キーワード：（ノモフォビア SNS依存症 悪影響）

参考資料：

スマートフォンが使えないことに恐怖を感じる依存症の人が増加している。スマホ依存症は脳に影響を及ぼす可能性があるという研究結果もこのほど発表された。こうした症状は「ノモフォビア」（「NO MOBILE PHOne phoBIA」の略語）と呼ばれる。

インターネットで質問に答えると、自分のノモフォビア度を判定できる英語のサイトも開設された。民間企業が英国で行った実態調査では、回答者の66%が何らかの形のノモフォビアと判定された。常に接続できるよう、2台以上のスマホを持っているという回答者は41%に上った。

さらに、韓国・高麗大学の研究結果によると、インターネット依存症またはスマホ依存症と診断された少年は、不安やうつの度合いが高く、不眠性や衝動性も強くて集中力が損なわれることが分かった。

AIによる未来の横断歩道

AIはすでに実社会で有用で、「人間に禍をもたらすもの」ではないことが実証されている。それどころか、AIはとてつもない可能性を秘めており、世界に良い影響をもたらすだけでなく、テクノロジーそのものによって世界のさまざまな問題を解決できると考えている。

キーワード：（AI横断歩道 交通改善 事故防止 ）

参考資料：

人工知能(AI)を使って道路の状況を判断し、人通りが多い時間帯は拡大して大勢の歩行者を横断させ、人通りが少なくなると消滅する——。そんな横断歩道を英ハイテク企業のアンブレリウムが開発し、英ロンドン市内で実験を行った。

道路の両側に設置された2台のカメラは、道路の状況を写した写真を毎秒約25枚撮影。横断歩道の情報処理システムでその写真を解析して、歩行者と自転車と車を識別する。

その情報に基づいて、例えば高齢者がいる場合は時間をかけて横断できるよう、横断歩道の点灯時間を延長する。それに、歩きスマホをしながら信号を渡る歩行者に警告する。

双方向横断歩道は、時間の経過とともに歩行者の行動を学習することを想定している。「歩行者がいつも間違った場所で横断している場合は、横断歩道をその場所の近くに移動させて、安全性を高める」という。

(japan.cnet.com)

シニア婚活活況 医療費や介護費の抑制にも

シニア・中高年の結婚が増加する中で、シニア婚活のビジネスが活気を呈している。老年での結婚はパートナーとの生活による認知症抑制など、医療費や介護費の抑制にもつながる。今後ますます高齢者が増えていく中で、ライフサイクルの構築にも多様性が生まれ、それに派生したビジネスも増加すると考えられる。

キーワード：（ 高齢者、婚活、医療費、介護費 ）

参考資料：

シニアや中高年の結婚は珍しいことではなくなりつつある。厚生労働省の人口動態統計の調査では、50歳以上で結婚した人は2000年ごろから急増している。

こうした動きを受け、シニア層が新たなパートナーを探す「シニア婚活」が活況だ。シニア婚活のニーズが高まっている背景にあるのが、一人暮らしをする高齢者の増加だ。

シニアにとって新たなパートナーの存在は社会からの孤立防止だけでなく、認知症などの病気の予防にもつながるだろう。厚生労働省の試算によると、25年度には健康保険などが負担する医療費は15年度の1.3倍となる54兆円に、介護費は約2倍の19兆8000億円に増える見通しだ。シニアが新たなパートナーを見つけて幸せに暮らすことは、高騰する医療費や介護費の抑制にもつながるはずだ。

（[日経ビジネス](#)）

日本のマスク文化 コミュニケーションの断絶

日本人は健康面以外にも様々な理由でマスクを着用している。その一つとして、“顔を隠す”というものがある。各種SNSで“自撮り”など自らのプロフィールを簡単に公開できるようになった一方で、リアルの世界では顔を隠し接触を最小限に抑えようとする矛盾が感じられ、対人関係の在り方に変化の兆しが見て取れる。

キーワード：（ マスク、コミュニケーション、 文化 ）

参考資料：

いま、日本には健康な状態にもかかわらずマスクをつけて街を歩く人々が増えている。

ロンドンを拠点として活動する写真家、オレグ・トルストイは渋谷のスクランブル交差点を見回しながら、マスクをつけている人があまりにも多いことに気づいた。「なぜマスクをつけているか尋ねてみたところ、（中略）彼らの多くはほとんど健康だったのです。彼らは自尊心が低かったり、自分の顔を気に入っていなかったり、化粧をしていなかったりするからマスクをつけていたんです」

「なかにはSNSで多くのフォロワーがいる女の子もいて、彼女はファンに見つからないようマスクをつけていました。（中略）」とオレグは続ける。近年はさまざまな種類のマスクが販売されており、なかにはファッションとしてマスクを身につける人もいるが、人との関わりを断つためにマスクをつける人も少なくない。 (Wired.jp)

AIは人間の如く嘘をつく必要があるのか

近年発表された論文の中で、人間のような文化的価値観をAIに与えるべきかという議論が繰り広げられている。処理能力や知能が進化を遂げる中で、AIが空気を読んで嘘をついたり冗談を挟んだりといった、ある種非効率的なプロセスを踏む価値観を持つことは必要なのか。それがAIへの評価や機体をどう変えていくのか。

キーワード：（ AI、嘘、人間、価値観）

参考資料：

人間がチームで何かに取り組んでいる時には、その和を乱さないよう、ささやかな嘘をつく場合もある。このような人の行動は、たいていの場合において容認される。しかし、人工知能(AI)ボットが嘘をついた場合、あるいは嘘をつくように命じられた場合はどうだろうか？

「Algorithms for the Greater Good!」という論文のなかで、人間とAIによる効率的なコラボレーションについて以下のように論じられている。「人間と、AIベースのシステムの間の効率的なコラボレーションを実現するには、一連のプロセスのなかで人間というものを効率的なかたちでモデル化する必要がある(中略)しかし、そのような(人間の)モデル化によって、AIと人間の意図や価値が一致していない場合や、知識や計算能力の面で相互の関係が非対称となっている場合、人を操り、搾取する道が開かれてしまう可能性もある。」 (ZDnet)

スイス安楽死団体に日本人も加入 2017年に25人

スイス最大の自殺幫助団体「ディグニタス」に参加する日本人が増えている。外国人の安楽死（正確には医師による自殺幫助）を受け入れているのは現在スイスのみである。医療の進歩と共に寿命が延び高齢化も進む中、今後ますます自分の死ぬタイミングや環境に対する価値観は多様化していくと考えられる。

キーワード：（ スイス、安楽死、自殺幫助、日本人 ）

参考資料：

安楽死を求める日本人が「スイス」という国名を口にするのには理由がある。安楽死を認める国のうち「外国人の受け入れ」を許可するのはスイスだけなのだ。実は、スイスのある団体の統計によれば、この3年間で3人の日本人が現地に渡って安楽死している。

ジャーナリストの宮下洋一さんはこう語る。「厳密に言えば、スイスで認められているのは医師による『自殺幫助』です。希望者が提出した医療記録を自殺幫助団体が審査し、明確な意思を表現できる患者のみに対し、措置が下されます」

スイス最大の自殺幫助団体「ディグニタス」の公表資料によれば、同団体は2015年から2017年までの3年間で50か国645人の自殺を幫助した。

「日本人は2017年に25人、2016年に17人、2015年に15人がディグニタスに登録しています」（宮下さん）

([livedoor NEWS](#))

細菌を使って尿から発電

英バース大学の研究者グループは、尿がエネルギー供給する小型微生物燃料電池を開発した。この燃料電池は25mm³の大きさでありながらスマートフォンの充電に十分な電力を生成できる。小規模の発電にはすぐに実用化できそうであるとともに、下水道などを利用して、尿をため込めば、一台電力源になるかもしれない。

キーワード：（尿、細菌、燃料電池）

参考資料：

英バース大学の研究者グループは、尿がエネルギー供給する小型微生物燃料電池を開発した。微生物燃料電池、または細菌電池のアイデアは、新しいものではなく、数年前からヒトの排泄物はエネルギー源として注目されてきた。

細菌にまみれた尿は、酸化還元を促進し、水素を製造、電子を生成する能力を持ち、各国の研究者が尿の可能性に着目し、開発を進めている。この中で、バース大学の研究の意義は、特にデバイスの小型化にある。わずか25mm³のサイズで、燃料の立方メートルごとに2ワットを発電する。理論的には、スマートフォンの充電に十分な電力の生成が可能だ。さらに、燃料電池の生産コストは、一つにつき僅か1.4ユーロ。電力の恩恵を受けられない地域で、特に大きな可能性を発揮すると考えられる。

（IRORIO）

電車はタダ乗りが当たり前になる？

ドイツが道路の交通量削減のために公共交通機関を無償化する案の検討に入ったことが明らかとなった。大気汚染防止に公共交通機関の利用促進は効果的だが、無償化まで行き着くと自家用車の立場はどのようになるのであろうか。また、交通機関が便利な都市部と不便な田舎では移動コストの格差が広がりそうだ。

キーワード：（大気汚染、公共交通、無償化）

参考資料：

ドイツ政府が公共交通機関を無償化して道路の交通量を減らす案の検討に入ったことが明らかになった。大気汚染改善基準の違反が続いていることへの危機感からとみられる。

バルバラ・ヘンドリクス環境・建設・原子力安全相は欧州委員会のカルメヌ・ベッラ委員への書簡の中で「わが国は自家用車の台数を削減するために公共交通機関の無償化を検討している」と述べている。

ドイツを含む9カ国は、二酸化窒素や微粒子に関するEUの規制を1月30日までに満たせなかった。違反国は欧州司法裁判所に提訴され、罰金を科される可能性がある。ヘンドリクス氏は「これ以上の不要な遅延を避けて、効果的な大気汚染対策を進めていくのがドイツの最優先課題」とも記している。

（AFP）

死亡事故多発。ソーシャルメディアで行動が過激化？

2017年までの約6年間で、世界の259人以上が自撮りの最中に死亡したことが分かった。ソーシャルメディアの発達で、多くの人が従来よりも簡単に自己の行動を発信できるようになった。「面白い」のハードルは急速に上がっており、世界中の誰よりも過激な行動をしなければ承認欲求を満たすことも難しくなってきた。

キーワード：（自撮り、死亡事故、SNS）

参考資料：

2017年までの約6年間で、自撮りの最中に死亡した人の数が、世界で少なくとも259人に上ることが、全インド医科大学などの調査で明らかになった。調査によると、死亡者の平均年齢が約23歳と若く、男性が7割を占める。死因に関しては、「溺死」が70人と最も多かった。次いで多かったのは、「交通機関」での自撮りで亡くなった51人。また銃などの火器による死亡事故はアメリカが多く、事故での死亡率も高い。高い建物などからの「落下」も48人いた。すでに、自撮り禁止の地域を決めている国や自治体もある。研究者たちは「かっこよくなりたいたいという願望から、若者や観光客がソーシャルメディアに投稿し、いいね！やコメントといった報酬を得ている自撮り自体が危険なわけではなく、自撮りに伴った人間の行動が危険なのだ」と警鐘を鳴らす。

（ハフポスト日本語版）

孤独な日本の男性は早死に向かう。

海外では孤独が健康に悪影響を与えるとの認識が広がっている一方、日本の中高齢男性は孤独を深めている。プライベートを犠牲にする日本の労働文化が原因とされているが、将来的には未婚率の上昇も孤独な男性の増加に拍車をかけそうだ。孤独による健康リスクの増加は社会保障にも影響を与えそうである。

キーワード：（孤独、長時間労働、中高年）

参考資料：

海外では、「孤独」は健康に甚大な影響を与える最大のリスクである、という認識が急速に広がっている。アメリカの調査では、「孤独な人は、人的つながりを持つ人に比べて早死リスクが50%高くなる」という結果が出た。一方の日本では「孤独」を美化し、奨励する考え方が人気を集めている。しかし、実はその裏で、日本は世界に冠たる孤独大国になりつつある。それは、社会や地域における人々の信頼関係や結びつきを表す「ソーシャル・キャピタル」の指標が極端に低いからである。特に中高年の男性は、長時間労働という日本の特殊な労働文化と、終身雇用、年功序列制度という「タテ社会」の中で形成された「男のプライド」が背景となって問題が深刻であり、定年退職後に、家に引きこもる高齢男性が激増している。

（文春オンライン）

SNSの救助要請、拡散には課題が多い

九州北部豪雨では、多くの被災者がTwitterなどのSNSで「救助要請」をツイートした。しかし、SNSの広範な普及に関わらず、これらはほとんど意味を持たなかった。その理由は、第一に拡散にムラがあり、全てのツイートがリツイートされたわけではなかったこと、第二に救助通報に結びつかなかったことが挙げられる。

キーワード：（災害 SNS 救助 拡散）

参考資料：

37人が亡くなり、4人が行方不明となっている7月の九州北部豪雨では、ツイッターによる「救助要請」がネット上にあふれた。豪雨の当日から翌日にかけて投稿された1億3860万4026件の日本語ツイートに、救助要請がどれほど含まれ、どのように拡散したのか。

224件あった救助要請のツイートはリツイートや投稿の引用で膨れ上がり、2日間で9万2578件となった。224件の約413倍、「#救助」ツイート総数の約2.1倍と、十分に拡散したと言えそうだが。しかし、拡散には「ムラ」があった。救助要請のリツイート数を件数別に集計すると、224件のうち178件（約79%）が10リツイート以下。一方で、最多は8149リツイート。孤立しかかっていた福岡県朝倉市の特別養護施設の救助要請だった。さらに、救助機関への通報は確認できなかった。

（朝日新聞）

海水浴ができない？日焼け止めは人体に害。

日焼け止めの紫外線をカットする成分が水域を汚染し、食物連鎖に沿って人間にも害を及ぼす可能性があるとの研究結果が発表された。浜辺を観光資源にしている国・地域もある中、環境保護を優先するか、観光収益を優先するかの選択で頭を悩ませる事態になりそうだ。

キーワード：（日焼け止め、食物連鎖、有害）

参考資料：

日焼け止めに広く使用されている紫外線をカットする成分が周辺の水域を汚染し、人体にも害を及ぼす可能性があるとの研究結果が4日、香港で発表された。

研究チームは記者会見で、香港の海水と、養殖場の魚、エビ、イガイから、一般的に日焼け止めに使用されている7種類の化学物質が「大量に」検出されたと述べた。研究を率いたケルビン・レオン博士は、「食物連鎖に沿って人間にまで達するこれらの汚染物質の影響と、人間の生殖能力に対する長期的影響を無視することはできない」と語った。

研究チームは今後も実験を継続し、日焼け止めの成分が人体に及ぼす影響について研究を進めるという。

（AFP）

「キャッシュレス化」の限界を考える

世界はキャッシュレス化が進み、現金お断りというお店も数多くなってきた。一方で、日本ではいまだに現金が用いられるシチュエーションが多い。高額紙幣廃止によって一度はキャッシュレス化へ踏み出したインドが再び現金を利用するようになったように、日本もキャッシュレス化には限界があるかもしれない。

キーワード：（ キャッシュレス インド 紙幣 現金 ）

参考資料：

キャッシュレス化の効用として①迅速性、②経済性、③安全性、④透明性、⑤情報収集性、⑥機動性、⑦コントロール性、⑧市場創造性、⑨国際性の9つが指摘されているが、それぞれにはデメリットもある。

インドでは、モディ首相が昨年11月8日夜の緊急テレビ演説で、最高額紙幣である1000ルピー（約1724円）紙幣と500ルピー（約862円）紙幣を何の前触れもなく突然廃止した。新しい紙幣の供給が追いつかない中、現金に代わる決済方法として電子決済が一気に広まり、ニューデリー南部のヒンズー寺院ではお布施の支払いにも電子決済アプリを取り入れた。しかし、新札への切り替えが進み現金不足が解消して混乱が収まった現在では、電子決済を利用する割合が減少している。

（日経ビジネスオンライン）

ハッカーは自動運転車を利用し、犯罪する？

自動運転車に賛成する人たちはその技術の明確な可能性について語っているが、ロシアの専門家たちは自動運転車があらゆる犯罪に使われる恐れがあることを指摘している。ハッカーは、自動運転者のシステムを乗っ取って、殺人することも可能だろう。未来の社会では、便利性とともに、危険性も増えるそうだ。

キーワード：（ 自動運転車、 ハッカー、犯罪）

参考資料：

ロシアのCognitive Technologies(CT)のような民間企業は、自動運転車にまつわるモラルと犯罪の問題にすでに取り組んでいる。CTは現在、ロシアのトラック製造社KamAZのために無人トラックを開発しているところだ。CTは、ハイジャックされた自動運転車が犯罪、場合によっては殺人に使用される可能性を認めている。

ハッカーは、センサーやデバイスに誤動作を起こす情報を送り込むことで、AIを機能不全に陥らせるかメインコントロールシステムを落とし、自動運転車を凶器に変えることができる。

「20年のうちに、これまでの車は自動運転車に取って代わるだろう。しかし、それに伴う危険については誰も詳しく調べていない」と、国家元首交通安全視察団 巡回道路サービス部門のアレクサンドル・バイコフ氏は語る。

(readwrite.jp)

移民の緩やかな受け入れに依存する日本の農業。

研修生と称して日本に入り、そのまま農業従事者になっている外国人労働者が増えている。そういう労働者がいなければ日本の農業はすでに成立していないという事実もある。やがてこの仕組みも合法化されてゆくだろう。日本はこうしてゆるやかに移民を受け入れるのかもしれない。人口減少も止まるかもしれない。

キーワード：労働 移民 農業)

参考資料：

農業に従事する不法就労者は、2012年の592名から2013年は695名、2014年946名と増え、2015年は1744名に跳ね上がった。3年前の約3倍だ。法務省によれば、農業の不法就労は全体の21.9%を占め、業種別でも最多だという。注目すべきは地域的な偏在だ。「全ての業種の不法就労者数を都道府県別にみると、集計を始めた1991年以来、東京が四半世紀にわたり最多でしたが、2015年に茨城県(1714名)が1位になり、千葉(1238名)が2位と、東京を追い抜いています。国別では中国、タイ、ベトナムなどが多い。これはアジア各国へのビザ発給要件が緩和されたことが挙げられます。千葉や茨城に多く集まるのは、東京からのアクセスがよく、出稼ぎしやすいからでしょう」(入管関係者)

(まいじつ)

お笑いで癌患者の免疫細胞が増加

がんの患者に落語や漫才などの「お笑い」を見てもらい、治療にいい影響が出るかを科学的に研究している大阪国際がんセンターのグループが、お笑いを見た人では免疫が高まるなどの効果が確認できたと発表しました。笑いには独特の感覚があると、科学的に示したいと考えていたが成し遂げることができた。

キーワード：（お笑い 免疫細胞 科学的根拠 ）

参考資料：

大阪 中央区の大阪国際がんセンターなどのグループが、29日に会見を開いて発表しました。センターで治療を受ける40歳以上65歳未満のがん患者57人を対象に、落語や漫才などのお笑いを見るグループと見ないグループに分けて、免疫細胞やQOL＝生活の質などに違いがあるかを調べました。

その結果、がんを攻撃するNK細胞という免疫細胞の数について、お笑いを見なかったグループでは変化はありませんでしたが、お笑いを見たグループにはおよそ1.3倍に増えた人がいるなど、全体的にNK細胞の数が増えていたということです。お笑いを見たグループでは、免疫を高めるサイトカインと呼ばれるたんぱく質が平均でおよそ30%増えていたということです。

(<https://kekkon.biz/column-102/>)

生涯未婚率の上昇が止まらない

生涯未婚率は過去20年で20%近く上昇している。今の30代の婚活女性が「生涯未婚率っていても7人に1人でしょ。全然大丈夫でしょう」とは言えない。今の30代女性では5人に1人が結婚できないまま50歳を迎える可能性があると思ったほうが良い。そして男性の場合は女性より更に深刻。

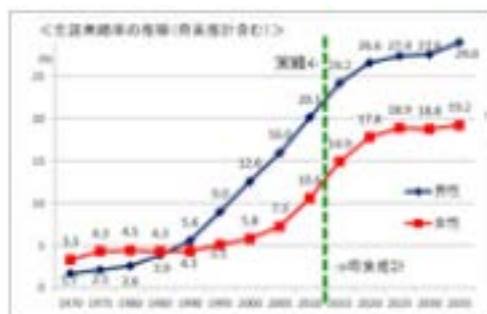
キーワード：（生涯未婚率 未婚化 晩婚化）

参考資料：

生涯未婚率は50歳時点で一度も結婚したことがない人の割合です。今50歳を迎えた人たちが結婚適齢期だった20代・30代の頃は、ここまで未婚化・晩婚化について騒がれていた時代ではありません。にも関わらず男性の4.2人に1人、女性の7人に1人が未婚なのです。そしてこの5年で3.5ポイントも上昇しています。

現在の30代が50歳になる15年後～20年後はこのまま行くと生涯未婚率は男性で3人に1人（33%）、女性で5人に1人（20%）が生涯未婚になるのではないかと予想。

（都心部では35%～40%と予測）



(<https://kekkon.biz/column-102/>)

あなたの体は9割が細菌。

糞便移植はすばやく効果的に、腸内最近(マイクロバイオーム)を健全化する手法であるというのは衝撃的な治療法。過度な抗生物質の利用や、清潔・除菌の拘りも、返って生き抜く力を阻害してるともいえる。有用細菌を死滅させる石鹼が逆に不潔をもたらすこともあるというのも、有益な示唆である。

キーワード：(細菌、マイクロバイオーム)

参考資料：

体内微生物の生態系が破壊され、さまざまな問題を引き起こしている! 微生物生態系のしくみと健康との関係を科学的に解き明かす! 肥満も、アレルギーも、うつ病も、微生物の問題だった! ヒトの腸内には100兆個もの微生物がいる! 最新の「ヒトマイクロバイオーム・プロジェクト」の成果を踏まえて警鐘を鳴らす、腸内環境の大切さをエビデンスをまじえた正攻法で語る。書評: 腸内環境、すなわちマイクロバイオームを生まれ変わらせる新しい食習慣をただちにとりいれたくなっただけでなく、ときおり読み返しながら腸内で共存する細菌たちの大切さを感じたいと思えた一冊。原因不明の体調不良をかかえた方、新しい命を授かった方にぜひとも見ていただきたい内容。糞便移植はすばやく効果的にマイクロバイオームを健全化する手法。糞便移植があたりまえの時代が来るかもしれない。
(ボナンザ研究所)

日本に来て、日本に暮らし、日本が嫌いになる人々。

日本で働く外国人が増え続けている。彼らの前に立ち
はだかるのは偏狭で不寛容な日本社会だ。外国人労働
者と共生する道を探ることは、ひたすら経済発展を
めざす「成長社会」から、多様な人々と分かち合う「成
熟社会」へ脱皮する試金石となろう。これから到来する
超高齢者時代を乗り越えるヒントがそこにある。

キーワード：（在住外国人、少子化、労働力不足）

参考資料：

日本は人口減による労働力不足を補うため、アジアから
技能実習生や就労制限のある留学生を低賃金労働の
担い手として受け入れてきた。彼らは期待を胸にはるば
る日本へやって来たが、酷使され、夢破れ、日本嫌いにな
って帰っていく人が少なくない。「外国人同士の考え
方の違いよりも、日本人との間にある溝は想像していた
よりずっと深く、到底越えられないと感じる」。日本人特
有のコミュニケーションの取り方にも戸惑った。相手の
目を見て話す人が少なく、皮肉交じりの冗談も通じない。
長年日本に暮らし、日本語を流暢に操る外国出身の同
僚たちからよく聞く言葉だ。「まるでモノのように扱われ
ていると感じる。こんな働かせ方をしていたら、企業は儲
かるに決まってるよ。日本がこのような国だと事前に知
っていたら、違う国での生活を考えたのに」

（WEBRONZA）

埋め込み型マイクロチップで個人情報管理。

散々色々問題を起こしてきた個人情報の漏洩問題に慣れた人々は、どうせ何らかの形で漏れるなら日々の便利さを優先して選ぶようになり、積極的にマイクロチップの移植が進む。犯罪者には積極的導入され賛同を得る一方、NHKの受信料も抜け目なく取られることなどから一部国民からの反発も止まらない。

キーワード：（監視社会、個人情報、マイクロチップ）

参考資料：

スウェーデンではすでにマイクロチップの皮膚下移植進んでいる。極小マイクロチップは米粒ほどの大きさながら、日常生活の多くの場面で必要となる重要なデータを格納することができ、鍵やクレジットカード、電車の切符などを携帯する手間もなくなる。監視社会的な悪夢にも聞こえかねないが、スウェーデンでは個人情報漏えいのリスクよりも便利さを好む人々が増えており、歓迎される現実となっている。スウェーデンでは、個人情報の共有は古くから存在し、そのことが、国民1000万人の間にマイクロチップを受け入れやすい土壌を形成する一因となっているのかもしれない。国民は社会保障制度やその他、行政機関に登録された個人情報の共有を長年受け入れている。だがその一方で、税務当局に電話で問い合わせるだけで他人の給与額を知ることでもできてしまう。

（AFP BB news）

eSportsプレイヤーが活躍するスポーツ界

ライブで入ってくる情報を分析するデータ分析に長けたアナリストがベンチに入ることが当たり前になってくる。訓練を積んだアナリストも良いが、実はesportsなどゲームで経験を積んだゲーマーたちも活躍することに。とっさの判断を出来るだけでなく、奇策も思いつくことが出来る彼らの活躍の場は今後も広がる。

キーワード：（スポーツ、サッカー、データ分析　）

参考資料：

国際サッカー連盟は、3月16日の理事会で、6月に開催されるワールドカップロシア大会から「ビデオ・アシスタント・レフェリー（以下VAR）」を導入することを決めた。欧州の主要リーグでも導入が決定しているシステムだ。VARでは特にゴールや退場、などの重大な誤審を正すことが目的。今回のFIFAの決定を受けて、各国のリーグでもリアルタイムでのデータ活用が急速に進むことが予想される。DAZN特需でアナリストを雇うクラブが出てきてもおかしくない。すでに国内では、データスタジアム社が現場で活躍できるアナリストの育成を目指して「スポーツアナリスト育成講座」を開講している。2018年も実施の方向で検討されているようだ。2014年には日本スポーツアナリスト協会が立ち上がり、競技間でテクノロジーやデータ活用のノウハウを共有し、アナリストとしてのスキルセットを整理する試みが始まっている。（Yahoo）

移動可能な無人コンビニが普及する。

無人でコンテナ式の移動可能なコンビニ。追い風になっている都市部の不動産高騰や高い人件費は東京にも当てはまることだと思う。自在に移動できる小型コンビニが、当たり前になるかもしれない。

キーワード：（無人化 コンビニ 中国）

参考資料：

上海市内にある仏系スーパーの駐車場にコンテナ型の小型店舗「ビンゴボックス」が出現した。ビンゴボックスは中山市賓哥網絡科技が開発・運営する無人店舗だ。商品の陳列に人手が必要なほかは、無人で24時間営業できる。出入りするためには、まずスマートフォンのアプリ「微信」を使った本人確認が必要だ。扉の横についた2次元バーコードをウィーチャットで読み取ると鍵が開き、店舗内に入ることができる。商品購入の際も表示される2次元バーコードを読み取る必要がある。店内には、商品を食べないようにセンサーが設置されている。

コンテナ型の店舗の下部には車輪が付いているため、集客が今ひとつといった場合にはすぐに立地を変えられるのも利点だという。

（日経ビジネスオンライン）

動画配信で生計を立てるプロのゲーム配信者。

Youtubeなどの一般的な動画配信よりも多角的に収益が得られる、ゲームのプレー動画に特化したリアルタイム動画の配信サービスが注目されている。プロのゲーム動画配信者として独立する動画配信者やプロの動画配信者を要請するサービスも誕生している。「ゲームの動画配信」が人気職業になる可能性も。

キーワード：（ゲーム、動画配信、職業、ビジネス）

参考資料：

ゲームに特化した動画配信サービス「OPENREC.tv」は、ゲームのプレー動画に特化したリアルタイム動画の配信サービスだ。月間で約200万人が訪れる。「利用者数は1年間で3倍に拡大」しており、急成長中のウェブサービスの1つだ。

OPENREC.tvの動画配信者は、ゲームをプレーしている動画をリアルタイムで配信しながら、視聴者とコミュニケーションを取る。動画配信者は視聴者と関係性を築くことで、それが収益に結びつく。他にも、視聴者数に応じてCyberZから報酬が支払われる制度を設けているなど、このように多角的に収益を得られるような仕組みを用意しているのが特徴だ。動画配信者によっては、月間で数百万円を超える収益を得られるようになり、会社を辞めてプロのゲーム動画配信者として独立する動画配信者も現れ始めた。

（日経トレンディ）

マウスがウソ発見器に。

コンピュータ上で質問に答える際のマウスの動きで、真実がウソかを判断できる可能性があると発表した。AIが、真実を答えているかどうかでマウスの動きに違いが出ることを識別したという。ネット上でウソがつけなくなるかもしれない。

キーワード：（AI、ネット、情報）

参考資料：

パドバ大学の研究チームは人工知能（AI）を使って、問いに正直に答えるよう指示された人々と嘘を言うよう指示された人々の回答データを分析した。経験を積む中で、AIは真実を答えているかどうかで、マウスの動きに違いが出ることを識別し始めたという。周辺情報が十分になくても、答え方から真偽を見分けられるのが、みそだ。サルトリ教授はこの技術を、身元を偽って欧州諸国に入ろうとするテロリストや、年齢を偽ってオンラインサービスを利用しようとする小児性愛者を見分けるのに使えるかも知れないと言う。研究チームは続いて、キーボードの打ち方から答えの真偽を見分ける研究を行うという。

（CNN）

ダイエットも筋力アップも服を着るだけに。

着るだけでダイエットが出来る衣服が登場。
ダイエットも筋力アップも運動することが前提となっていたが、基礎代謝や生体反応を利用して機械的に出来れば、ダイエットや筋肉増強のためのエクササイズという言葉自体がなくなりそう。

キーワード：（ダイエット、運動不要、服）

参考資料：

体重を落とすために運動を行ったり食べるものを制限したりという方法がよく取られますが、何もせずソファでだらだらしているだけでも1日最大500kcalを消費することを可能にするベスト「The Cold Shoulder」がNASAの科学者によって開発されました。

これは「寒冷暴露」という、世間にはあまり知られていないものの科学的には既に効果が実証されている方法を使ったもの。

その方法はシンプルで、背中や肩を冷やすベストを着て過ごせば、ソファでごろごろしている間であっても体が体温を取り戻そうとしてカロリーを消費してくれるというものです。

（GIGAZIN）

フランス人になりたいイギリス人

これまでの一般的な移民と異なり、「後進国から先進国」ではなく、「先進国から先進国」の移民である。通信技術や交通の発達が進むにつれて、国を超えた移住の障壁も低くなっていると考えられ、今後も国際関係の変容などに応じて、先進国間の移民活動は十分に起こりうると考えられる。

キーワード：（Brexit EU イギリス フランス 移住）

参考資料：

来年に迫る英国の欧州連合（EU）からの離脱（ブレグジット、Brexit）を前に、フランス市民権を申請した英国人の数が、2015年以降で8倍に増加している。仏当局が10日、明らかにした。

フランス内務省の公式統計によると、2015年には386人だった英国人の申請者は、2017年には3173人に増加。さらに2018年は前半期だけで、1370人からの申請があったという。

（時事通信）

スマホの普及で世界の4人に1人が運動不足

世界保健機関によると、長時間労働や交通機関の発達、スマートフォン普及などにより、世界中で14億人以上が運動不足となっていることを発表し、各国政府に運動不足解消の政策実施を求めた。今後さらに国内の運動不足が社会問題化すれば、日本でも積極的な政策推進が行われる可能性がある。

キーワード: (運動不足 WHO 長時間労働 スマートフォン)
参考資料:

世界保健機関(WHO)は5日、2016年に世界の成人(18歳以上)の4人に1人に当たる14億人以上が運動不足とみられ、糖尿病や心臓疾患、認知症などにかかるリスクが高いとの研究結果を発表した。運動不足の人の割合は米国40%、日本36%など高所得国で高かった。性別では男性が23%、女性は32%だった。

WHO当局者は「長時間労働や交通機関の発達、スマートフォン普及などが人々から運動の機会を奪っている」と指摘、各国政府にインフラ整備など運動不足解消の政策実施を求めた。

(日経新聞)

フェアトレードのファッション化。

服にもフェアトレード商品が誕生。

食品が中心であったフェアトレード商品は、全てのものに広がる。特にアパレルや装飾品などは、持っているもののフェアトレード度合い(社会問題の深刻度やストーリー性)が、センスを競う要素になりそう。

キーワード: (フェアトレード、ファッション)

参考資料:

コーヒー、紅茶、カカオ、ワインといった食品ではよく聞くようになったフェアトレード商品。2018年6月28日(木)にオンライン発のカスタムオーダーファッションレーベル『FABRIC TOKYO(ファブリックトウキョウ)』が、フェアトレードコットンを使用したオーダーシャツを発売する。フェアトレードコットンを使用した日本製オーダーシャツの販売は、日本初となっている。

(IGNITE)

インターネット上の振る舞いで与信情報が成立。

Azazonが返品を繰り返すユーザーのアカウントを停止。ネット上の振る舞いからクレジットカードのように与信情報が管理されそう。そのことにより悪質なユーザはアカウント作成や利用に制限がかかり、良質なユーザには特典の付与が大幅に手厚くなるなど、ネット上でのステータスの格差が拡大しそう。

キーワード：（インターネット、振る舞い、与信）

参考資料：

オンラインサービスのアマゾンが返品を繰り返すユーザーに対して、注文できなくする措置を取っていることに批判が殺到している。

世界中で3億人以上が利用するアマゾンには、届いた商品に問題があった場合に、無料で交換や返金ができる返品サービスがある。

このサービスを利用しすぎると警告を受けるほか、アカウントを閉鎖される厳しい処置がとられることに対して、不満の声が上がっている。

（フロントロウ編集部）

地方都市では100メートルのお使いもクルマで。

群馬では、軽自動車などセカンドカーの普及が著しいが、調査によれば、なんと4人に1人が100メートル先でもクルマを使う生活になっているという。モータリゼーションもここまで来たか、という印象だが、こんな状況ではたとえ高齢になっても、地方都市では、免許の返納などすすむわけがない。

キーワード：（群馬 クルマ 高齢者）

参考資料：

群馬県民の8割近くが自動車に依存し、4人に1人は100メートル未満の移動でも車を利用していることが、県が2015年度に実施した「パーソントリップ調査」で分かった。運転免許を持っていない高齢者は、外出を控える傾向もみられた。移動距離別に見ると、100メートル未満でも自動車を使う人は26・3%だった。300～500メートルでほぼ5割となり、距離が延びるごとに自転車や徒歩の割合は減っていった。鉄道を利用する人は3～5キロで0・7%、5～10キロで2・9%、15キロ以上でも13・2%にとどまった。自動車への依存度が高いため、65歳以上の高齢者が外出するかどうかは、運転免許の有無に影響されている。免許を持つ高齢者の77・5%が1日に1度は外出しているが、免許を持たない人は44・9%だった。

（読売新聞）

GDP計測方法の新基準。日本も実は成長中？

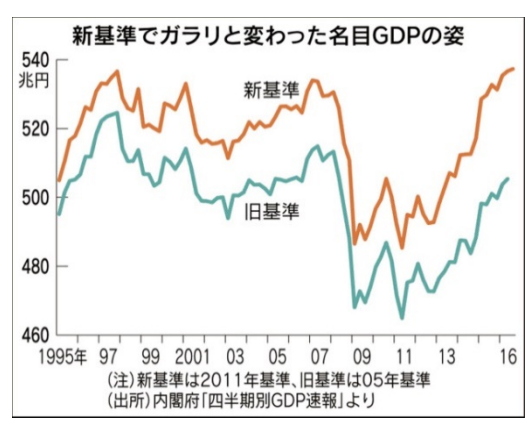
GDPの計測方法について、再考すべきという議論がさかんになってきた。実際に2015年度に新基準で計測しなおしたところ、日本のGDPは30兆円ほども上昇したという。今後、シェアリングエコノミーなど、お金に換算されにくいサービスの発展をどうすればGDPに反映できるか、という問題も表面化してくるだろう。

キーワード：（GDP 新基準 成長）

参考資料：

意外にやるじゃないか。内閣府がGDPの新基準を発表したのを機に、日本経済の自画像が大きく変わろうとしている。新基準では、それまで経費とされてきた研究開発が、投資として扱われるようになった。その結果、15年度の名目GDPは旧基準に比べ30兆円余りかさ上げされた。新旧の両基準の名目GDPをグラフにした。かなり違った印象に

なるはずだ。何よりも新基準では直近の名目GDPが、ほぼ19年ぶりに過去最高を更新した。16年7～9月期の名目GDPの年換算額は537兆円台。それまでの最高だった1997年の536兆円台をわずかながら上回った。



（日本経済新聞）

日本人よ、もう働くな。

長時間働くことは、もはや美德ではない。そうわれ続けてひさしいが、実際はなかなか変化せず、皆心のどこかで残業することは美德とおもってきた。しかし電通社員の過労自殺事件をターニングポイントにして、そんな価値観がついに変化しはじめているように見える。日本人よ、もう一生懸命に働くな、ということか。

キーワード：（電通 自殺 長時間労働）

参考資料：

広告代理店最大手・電通の新入社員だった高橋まつりさん（当時24歳）が過労自殺した問題で、厚生労働省東京労働局は28日、高橋さんの上司1人と法人としての同社を労働基準法違反（長時間労働）の疑いで書類送検した。電通全体で常態化していたとみられる違法な長時間労働への捜査は越年して継続する。電通では、1991年にも入社2年目の男性社員（当時24歳）が過労自殺した。2010年には中部支社（名古屋市）、14年に関西支社（大阪市）、15年に東京本社で違法な残業があったとして、各労働局からは是正勧告を受けている。

（毎日新聞）

死にたくなければ女医を選べ。

統計的に、男性の医師よりも女性の医師のほうが、命を救える確率が優位に高いことが証明されたという。その理由は、ルールに沿った正しい治療、患者との良いコミュニケーション、そしてマメな相談による他の専門医との知識の共有、だそうだ。確かに、医者という職業は女性のほうが得意なスキルに溢れている。

キーワード：（女医 死亡率 コミュニケーション）

参考資料：

「女性医師(内科医)が担当した入院患者は男性医師が担当するよりも死亡率が低い」—。米国医師会の学会誌で発表された日本人研究者(米国在住)の論文が、現地のワシントンポスト紙などの有力一般紙がこぞって取り上げるほどの騒ぎとなった。『死にたくなければ女医を選べ！』という報道まであったという。

女性医師が担当した患者の30日死亡率は10.8%、男性医師では11.2%、再入院率は女性医師14.6%、男性医師15.1%と「統計学的に有意に」女性医師のほうが低かった。一般に女性医師は、診療ガイドラインなどルールの遵守率が高く、エビデンスに沿った診療を行うほか、患者とより良いコミュニケーションを取ることが知られている。また専門外のことを他の専門医によく相談するなど、可能な限りリスクを避ける傾向があるようだ。

（ダイヤモンドオンライン）

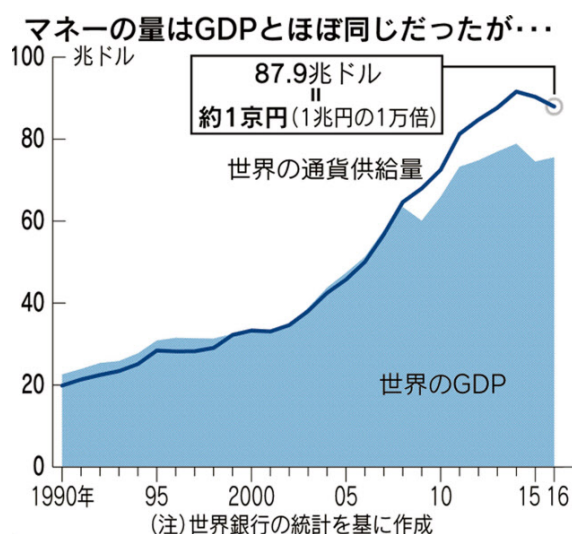
世界のカネが異常に増えて、あまり続ける現実。

世界でカネが異常に増えている。いつの間にか、カネの総量が10年で3倍以上にもなり、ついに世界中の国のGDPの総和よりも、カネの総量のほうが多くなってしまった。使い道のないカネが新興国に水たまりのようにたまってしまっているという。カネとはいったい何なんだろうか。これで成長とっていいのだろうか。

キーワード：（マネーサプライ GDP 成長）

参考資料：

世界のドルの量を示す「ワールドダラー」は10月末で約6.9兆ドル（約785兆円）。10年で3.4倍だ。2008年のリーマン・ショックへの対処で米連邦準備理事会（FRB）が増やした大量のドルが世界のあちこちに行き着いた。緩和マネーを水の流れに例えると、カンボジアは「水たまり」の代表例だ。カンボジアに出回るお金の85%がドル。もしバブルがはじけたら「リエルの番人」にすぎないカンボジア中銀ができることは限られる。



（日本経済新聞）

犬を飼う一人暮らしの人は死亡リスクが大幅低下。

一人暮らしの人が犬を飼うと、病気で死ぬリスクが大幅に下がるという研究結果がでた。論文によれば、その理由は犬を飼う人のほうが肉体的な活動レベルが高いから、というが、それだけではないと思われる。犬を飼うことで、生活にリズムができるからだと個人的には思う。AIよりも犬のほうが人を助ける部分もある。

キーワード：（犬 一人暮らし 病気）

参考資料：

犬を飼うことは心血管疾患や死亡のリスクの低下と関連がある——。そんな研究結果が17日、英科学誌サイエンティフィック・リポーツに発表された。1人暮らしの人の場合、犬を飼うとペットを飼っていない人に比べて死亡リスクが33%、心血管疾患に関連する死亡のリスクが36%低減する可能性があるという。論文の著者であるスウェーデン・ウプサラ大の博士課程生は、今回の研究で非常に興味深い発見として、「1人暮らしの人を守る要因として犬を飼うことが特に顕著だったこと」を挙げた。犬を飼っている人は、天候がどうであれ犬の散歩に出かけるなど、一般的に肉体的な活動のレベルが高いという。今回の研究は、そうしたことが、心血管疾患や死から身を守る確率の増大につながっている可能性があるとしている。

（CNN）

イスラエルで増える遺体からの精子採取

イスラエルでは家族の遺体から精子を採取して、子供をつくりたいと望む人が増えている。遺体から精子を取り出すには裁判所の許可が必要だが、死後48時間以内なら精子の採取・保存が可能とされる。これには様々な制限があるが、イスラエルでは、この制限を徐々に緩和していく動きが高まっている。

キーワード：（ イスラエル、精子、家族 ）

参考資料：

イスラエルでは家族の遺体から精子を採取して、子供をつくりたいと望む人が増えている。イリットとアシャーのシャハール夫妻の息子オムリが亡くなったのは6年前のことで、オムリ（海軍士官で当時25歳）が自動車事故で死亡したと告げられた。

アシャーは裁判所に向かい、息子の精子採取の許可を申請した。判事は許可を出し、医師が直ちに精子を採取した。イスラエルには、戦場に赴く前に自分の精子を凍結保存する男がたくさんいる。息子や夫の死後に精子を採取して保存する遺族も増えている。全ては血筋を絶やさないためだ。死因にもよるが、精子は死後48時間以内なら採取・保存が可能とされる。通常は、医師が外科的に精巣を切断して採取する。措置が早ければ早いほど良好な状態の精子が得られる。

（ニューズウィーク日本版）

体力と学力の深い関係

体力がある子供は、学力も高くなる傾向があることが判明した。また、子供の体重が重くなるほど学力は低い傾向になることも分かった。体育が国語や算数、英語などの教科と同様の重要性を持つことになったことで、学校の指導要領も大幅に変化することになるだろう。

キーワード：（ 体力、学力、子供 ）

参考資料：

スウェーデンのブンケフロという町に、研究のため時間割に毎日体育の時間が組み込まれたある小学校のクラスがある。このクラスと、通常どおり体育を週2回こなすクラスを比較した結果、体育の授業回数以外の条件はまったく同じだったにもかかわらず、毎日体育をしたクラスのほうが算数・国語・英語において成績が明らかに優秀だったことが判明した。さらにこの効果はその後何年も続くこと、男女ともに3教科の成績が飛躍的に上がることが確認された。アメリカの研究においても同様の結果を得られている。調査によって、体力の生徒たちは算数と読解のテストにおいて高得点で、体力的に優れていればいるほど、得点も高いという結果を得られた。試験内容が難しくなるにつれ、体力的に優れた子どもとそうでない子どもの点数の差は開き、体力のある子どもが大差で上回った。一方で、体重が重ければ重いほど、試験の得点も低い傾向も確認された。

（東洋経済オンライン）

書店をつぶしたアマゾンが書店を救う？

ジェフ・ベゾスは、アマゾンの成功が世界の書店をつぶす結果になっていることを後ろめたく思っているようで、書店の経営維持のためのスポンサーをすることになったようだ。技術の進化についていけなかったかつてのサービスや技術を懐かしんで保存しようとする動きは世界中のあらゆる領域で起こっている。

キーワード：（アマゾン 書店 懐古）

参考資料：

Jeff Bezos, the chief executive officer of Amazon, has often struck a defiant tone when asked about the company's dominance of the book industry.

“Amazon is not happening to book selling,” he said in a 2013 interview. “The future is happening to book selling.”

But when he made that remark four years ago, even a visionary like Bezos might not have imagined that the future would look so retro.

After contributing to the demise of many brick-and-mortar bookstores, Amazon has made a surprising change, with plans for a growing constellation of bookstores around the country.

（SF Gate）

AIの作品に著作権は認められない？

そういえば、ある作曲家が、AIが自動的に作った素晴らしい音楽を「自作宣言」して、しれっと販売した場合、法律的にはどうなるのだろうか。著作権の問題はどうだろうか。著作権法によると、人ではないAIに「思想」や「感情」の存在を認めることができないので、AIの作品に著作権は認められない。そして、存在しない著作権を侵害することもできない。では、AI作曲の意味は？

キーワード：（AI 著作権 ゴーストライター）

参考資料：

「星新一風の自動執筆小説が、文学賞の一次審査を通過した」「ゴッホやレンブラントの作風を自動的に学習して、新たなゴッホ風やレンブラント風の『新作』を描いた」などといったニュースも続々と入ってきている。人間にしかできない固有の営みだと考えられていた創作活動でも、AIが淡々とこなし、いずれ人間を凌駕しかねない.....との話題に事欠かない。

その一例に、「オルフェウス(Orpheus)」という自動作曲システムがある。AIを使った作曲システムで、人間が聴いて心地いい音楽の、楽譜と音源を、わずか45秒ほどでこしらえてしまう。

現時点では主旋律などの制作で人間のサポートが必要だが、近い将来、人間の手を借りずに、一瞬で何万曲もの音楽をAIが作ってしまうに違いない。

(newsweekjapan)

ひと息吹きかけて17種類の病を診断？

近年、癌や脳疾患の生存率を大きく左右するカギとして重視されるのが「早期発見」。そのためには定期的な検査が欠かせないが、受ける前に食事制限を課されたり、場合によってはひどい痛みを伴うなど身体的負担が大きい上、費用もばかにならない。もしこの装置が実用化されれば、早期発見・早期治療に大きく貢献するだろう。

キーワード：（人工知能 健康診断 ナノテクノロジー）

参考資料：

人間が吐き出す息は主に窒素と酸素、二酸化炭素で構成される。しかし同時に、さまざまな化学物質が微量含まれており、その種類や量は抱える疾患や健康状態によって大きく異なる。

イスラエル工科大学の研究チームはそこに着目し、人間の息を分析して疾患の有無を診断する装置を開発した。呼気に含まれる生体ガスを分子レベル、つまりナノ単位で検知するセンサーに人工知能(AI)を組み入れたもので、検出した化学物質の種類と量から、リスクの高い疾患がないか分析する。

これまでも呼気に含まれる物質を分析して、病気のリスクを測る装置の開発は行われてきたが、その大半は特定の病をターゲットにしたものだった。一方、今回の装置は肺癌や前立腺癌、腎臓疾患、肺高血圧症、パーキンソン病、クローン病など17種類の疾患を一度に調べることができるという

（ newspicks ）

ネット上の炎上発言を供養

新潟県に所在する上杉謙信ゆかりの寺が、ネットで炎上した発言を供養するサービスを始めた。個人や企業から多くの案件が寄せられている。経営に苦しむ寺社の新たなメインサービスとなるか。

キーワード：（ 炎上発言 供養 寺 ）

参考資料：

SNSやブログの発言に対し批判的な書き込みが殺到することを「炎上する」と言いますが、新潟県内で最も歴史が古いとされる寺が、ネット上で炎上した発言を供養するユニークな取り組みを始め、話題を集めています。炎上発言の供養を始めたのは、上杉謙信などのゆかりの寺。今月2日に寺が開設した「炎上供養」のサイトに、炎上した発言をコピーして送信すれば、住職らが木の札に書き入れて護摩の火にくべ供養してくれるということです。7日は寺の住職らがお経を唱えながら火の上を歩いて渡ったあと、個人や企業から寄せられた467件の炎上発言を火にくべてたきあげ供養していました。住職の山田光哲さんは「仏教は救済が教義ですので、現代社会に合わせた供養をすることで、炎上してしまった方の気持ちの整理につながればと思います」と話していました。（NHKニュース）

自殺できる機械開発、「死ぬ権利」認められるか

ボタンを押すだけで簡単に自殺できる「サルコ」というカプセル型の機械が発表された。開発した「死の医師」ニチキ氏は、安楽死の合法化を目指している。医療の発達に伴い寿命が延びる一方、安楽死の合法化など、「死ぬ権利」について議論する場面が今後増え、人々の倫理観に影響を与える可能性がある。

キーワード：（死の医師、自殺、安楽死）

参考資料：

オランダの首都アムステルダムで葬儀関連の見本市が開催され、ボタンを押すだけで自殺できる「サルコ（Sarco）」というカプセル型の機器が注目を集めた。窒素ボンベを内蔵したスタンドに、取り外し可能なひつぎを取り付けた形になっている。安楽死の合法化を目指し、「死の医師」の異名を取るニチキ氏は「死にたい人がボタンを押せば、カプセル内は窒素で満たされる。少しだけ眩暈がするかもしれないが、すぐに意識を失って死ぬ」と話した。ニチキ氏はサルコの1号機の年内完成を目指している。完成後は、設計図をオープンソースの文書としてオンラインで公開し、自由にダウンロードしてもらう意向だという。



（AFP BBNNews）

病院の設計次第で患者の回復が早くなる？

医療費の増加は頭の痛い問題だ。保険会社が悪い、金儲け主義の製薬会社のせいだ、いや、生活習慣を改善させるべきだ.....などなど、医療改革をめぐる議論は紛糾の一途をたどっている。患者に優しい環境づくりは医療費抑制に大きく貢献し得るのに見落とされている課題である。

キーワード：（治療施設設計 治療効果 医療費抑制）

参考資料：

英国医師会は11年の報告書で、「快適な環境は患者の治療に貢献し、患者の状態に顕著な影響を与え得る」と指摘。お粗末な設計は「不安やせん妄、高血圧、鎮痛剤の使用量の増加」を招くことがあると警告している。

設計見直しにはカネがかかるが、投じた予算は無駄にはならない。例えば院内感染の蔓延に、アメリカの病院は総額で年間100億ドルもの金額を費やしている。ミシガン州のある病院は、洗面台付きの風通しのよい個室を増やすことで、院内感染の発生率を11%抑制できた。

また、医療従事者の動線を調べてレイアウトを変えれば、一人一人の患者により多くの時間を費やせるようになる。

さらに、医師・看護師と患者のコミュニケーションがうまくいけば、回復が早まることも分かっている。

（ excite.co.jp ）

ビジネス・リーダーにより適しているのは女性

近年は、社会全体に「女性を管理職やリーダーに引き上げていこう」という気運が高まっている。にもかかわらず、日本の企業では、女性の登用がまだまだ進んでいない。その原因は、企業文化や男性の意識だけでなく、女性の意識そのものにもある。「職場で男性をサポートするもの」という固定観念にとらわれているのか、議論の場などで一步引いてしまう傾向が女性側にもあったと思う。

キーワード：（女性上級管理職 働き方 男女差別）

参考資料：

ビジネスのリーダーとして、女性の方が男性よりも適していることが、このほど実施された調査で明らかになった。ノルウェーのBIノルウィージャン・ビジネス・スクールが調査を実施し、インディペンデントなどが報じた。

この調査は、ノルウェー人のビジネス・マネージャー3000人を対象に実施。マネージャーの性格や気質を「情緒的安定」、「外向性」、「新しい経験に対するオープンさ」、「社交性」、「秩序性」という5つのカテゴリーにおいて数値化し評価した。

女性のリーダーは、5つのカテゴリーのうち「外向性」、「オープンさ」、「社交性」、「秩序性」の4つで男性を上回った。しかし、女性の方が心配する傾向が強いため、5つのカテゴリーのうち唯一、「情緒的安定」は男性の方が上回った。

（ newswweekjapan ）

ツイートもとにインフルエンザの流行を予測

ソーシャルメディアは、世界の歴史において最も優れた早期発見システムになる可能性を秘めている。従来のどの検索エンジンよりも高速かつ機敏で、ユーザーデータへのアクセス能力も優れている。こうしたビッグデータは感染症の流行を予測するのに有効で、多くの人が発信する大量の情報をリアルタイムで把握することが可能である。

キーワード：（ツイッター インフルエンザ 予測）

参考資料：

奈良先端科学技術大学院大学（奈良県生駒市）の研究グループが、ツイッターの投稿内容からインフルエンザの患者数や流行のピークを予測する手法を開発した。国の調査よりも早くピークを把握でき、花粉症や感染性胃腸炎など他の感染症にも応用が可能で、広く利用できるようシステム実用化を検討している。

開発したのは、情報科学研究科の荒牧英治特任准教授（情報理工学）らの研究チーム。インフルエンザの流行が始まると「熱が出た」「吐き気がする」「頭痛だ」など、症状に関連したつぶやきが増えることに着目し、人工知能（AI）による言語処理で解析。患者数を推計した結果、国立感染症研究所が報告する実数と約90%の確率で一致したという。

（産経新聞）

13年間行方不明の人工衛星見つかる。

2005年から13年間行方不明だったNASAの人工衛星がアマチュア天文家によって発見された。しかし、NASAには当該衛星と通信するための環境がすでになく、2週間かけて再構築し、通信・確認した。これは民間の天文技術の上昇を示すとともに、人工衛星などの宇宙ゴミへの対応の必要性を示すのではないだろうか。

キーワード：（ NASA 人工知能 行方不明 ）

参考資料：

2005年に地上との交信が途絶え、その後行方がわからなくなっていたNASAの人工衛星IMAGEが、13年ぶりに発見された。アマチュア天文家が1月に謎の電波をキャッチし、NASAがIMAGE衛星だと確認したとのこと。IMAGE衛星は2000年に打ち上げられた人工衛星で、2005年に衛星が地球の影に入る“食”の状態になったあと、通信再開に失敗。復旧できずミッション終了を告げられていた。

ところが1月はじめ、アマチュア天文家が謎の電波を受信。IMAGE衛星ではないかとNASAに報告しました。しかしNASAにはすでにIMAGE衛星と通信するための環境はなく、2週間かけてIMAGE衛星用の通信システムを再構築した。衛星から受信したデータを解析し、それがIMAGE衛星で間違いないことを確認した。

（ Engadget日本版 ）

西川口のチャイナタウン化が進んでいる。

最近西川口で中国人が増えているという。文化的・世代的差異から古くからの日本人住民との間に摩擦が生じることは想像にたやすい。近年では西川口以外にもチャイナタウンは多く生まれており、同様の問題が各地で生まれている。彼らとうまく共生していくための指針を模索していく必要があるだろう。

キーワード：（ 西川口 チャイナタウン 移民 ）

参考資料：

東京から荒川を隔てた埼玉県南部に「西川口チャイナタウン」と呼ばれる一帯がある。JR蕨駅からの徒歩圏内に位置する芝園団地に一歩足を踏み入れると、すれ違う人のほとんどが中国人だ。例えば芝園団地の中国人比率は50%を超えている。

その中で国籍や世代の違いから日中両住民の間で摩擦も生じている。これに対し、川口市は日本人と外国人の習慣の違いで苦情を受けることがあると認める。しかし、外国人を「資源」というよりは「課題」と捉えがちな多くの保守的な自治体と違い、川口市は独自の対策を少しずつ進めようとしている。市は今年独自に定めた「多文化共生指針」を改定し、来年には外国籍生徒の日本語学習需要などに対応することを目的に夜間中学を開校することが決まっている。

（東洋経済ONLINE）

伝統ある寺が宿坊開業を目指す

1300年以上の歴史を持つ三井寺が、宿坊を民泊に改装した「和空三井寺」を公開した。訪日観光客向けに宿坊体験を提供する予定である。また、宿坊予約サイトと和空は3年後に全国で一千施設の提携を目指す計画である。宗教の在り方が変わりつつあるなかで、寺院の生き残り戦略にも注目していきたい。

キーワード: (宿坊 観光 民泊)

参考資料:

1300年以上の歴史を持つ三井寺(長等山園城寺、大津市)の僧坊を民泊に改装した「和空三井寺」が20日、報道陣に公開された。宿坊予約サイト、宿泊施設運営の和空が訪日客ら観光客向けに1棟貸しの宿坊として8月初旬の開業を目指す。

1日1組限定で、料金は1泊10万円から。繁忙期は同20万円程度を予定している。建物を所有する三井寺は「お坊さんの暮らしの雰囲気を感じてもらえる」とアピール。座禅や写経、山伏体験などを提供する予定。

一方、和空は自社運営の民泊予約サイトで年内に100施設の観光客向け宿坊の公開を予定。同時に、提携する楽天系の予約サイトなどにも載せ、3年後の平成33年に全国で1千施設に増やす計画だ。

(産経WEST)

老後は小さな移動式住居で自由に暮らす

高齢者の間で小さな家、しかも移動できる家に住みたいという人が増えてきている。しかも移動式の小さな家を使ってビジネスをする人も出てきた。老後は住み慣れた土地でゆっくりとという考えはもう古いのかもしれない。家を買わない、シェアする、に加え、新しい住居に対する考え方が出てくる。

キーワード：（生活スタイル、老後、住居、生き方）

参考資料：

定年退職後はどう暮らしたいか……誰でも直面する問題ですが、近頃は最小限の生活スペースを維持し、移動しながら暮らしたいと考える人たちがいるようです。そしてこのように「小さな家に住みたい」というニーズに応え、車で移動できる住宅を販売している企業もあります。Tumbleweed社が販売する“TINY HOUSE RV”はトラックで牽引して移動する住宅。キッチン、トイレ、ベッドはもちろん、下水道や外部貯水槽に接続が可能。50Aプラグを備えた電源オプション、ガスはプロパンガスが利用できるなど、生活に必要な設備が完璧に備わっています。価格は6万2950ドル、これにオプションを追加していきます。また、コレを使って家庭でソーセージを作り続けてきたお母さんたちがやってきて、ソーセージやパスタ、ミートボールなどを作ってくれるというビジネスをする人も出てきた。

（IROIRO）

優れた日本ブランドもすべて外資に

意図的なブランディングは欧米企業の得意とするところであり、ブランド資源を利用してそれをグローバルなビジネス展開に引き上げる能力にも長けている。ブランディングが下手な日本(企業)において、価値あるブランド資源は、すべて外資のブランド・コングロマリットの手中に収まる。

キーワード: (ブランド LVMH M&A 投資)

参考資料:

高級ブランドLVMH系列で、世界5大陸17都市に拠点を構える世界最大の消費者向け未公開株式投資会社、Lキャタルトンによる日本への投資が本格化している。Lキャタルトンアジア会長のラヴィ・タクラン氏は「日本企業の品揃え計画やパッケージデザインは素晴らしいが、ストーリーテリングやマーケティングは欧米企業の得意とするところ。これらを組み合わせて世界各国の市場に挑むことが、最良の手。有形資産や資金提供に目が行きがちだが、このような価値向上に大きな意味がある」と話す。日本で強い存在感を示してきたLVMHグループ、そしてLキャタルトンアジアによる投資の本格化、アジアと日本の橋渡し役としての期待値は高い。

(Forbes)

米国でもまだまだ珍しい存在である女性CEO？

米国で、女性のCEOは男性よりも高給をえているという統計資料が発表されたが、しかし女性CEOの率はいまだ非常に低いという結果も同時に出了。ヒラリークリントンが初の女性大統領になれなかったこととも関連し、意外に保守主義が強い米国社会の側面が現れている。

キーワード：（女性 経営者 米国）

参考資料：

Women CEOs earned big bucks last year, but there are still very few of them running the world's largest companies.

The median pay for a female CEO was \$13.1 million last year, up 9 percent from 2015, according to an analysis by executive data firm Equilar and The Associated Press. By comparison, male CEOs earned \$11.4 million, also up 9 percent.

But the number of women in CEO roles has barely budged. Just 6 percent of the top paid CEOs in the United States last year were women, according to the analysis, a slight increase from about 5 percent in 2015 and 2014.

（Boston Globe）

「坊主バー」に女性が殺到

坊主人気は継続中だ。特に女性に人気である。そもそも、坊主が酒を振舞うなど不謹慎であるといわれることもあるそうだ。しかし歴史的に見ると、寺などが、円滑な地域コミュニティを創出してきたと捉えることも出来る。そう考えると、これもコミュニティ創出の一環なのかもしれない。

キーワード：（ 坊主 酒 女性 ）

参考資料：

東京・四谷にある「VOWZ BAR(坊主バー)」。スタッフのほとんどは、現役の僧侶である。店内には仏壇が置かれ、曼荼羅(まんだら)や経典の書かれた掛け軸に囲まれながら、お酒を飲む。仕事帰りの勤め人が訪れ、ガイドブック片手にやってくる外国人客も多い。

実は、この店のお客さんの6割は女性だ。土曜日など女性客でいっぱいになるという。人間関係や親子関係、恋愛の悩みが多く、まるで普通のカウンセリングのように、お坊さんに悩みを相談する。

(DIAMOND ONLINE)

メキシコでベルリンの壁の遺構が人気

トランプ大統領のメキシコ国境壁建設の政策でメキシコでは大きな反発運動が起こっているが、その象徴としてベルリンの壁の遺構を輸入して展示する企業が現れ、人気になっているという。ベルリンの壁とメキシコ国境の壁の歴史的意味は全く違うと思うが、反保守主義のブームに乗っているということだろう。

キーワード: (メキシコ 壁 ベルリン)

参考資料:

A 2.7 tonne piece of the Berlin Wall will go under the hammer in Mexico City tomorrow with an impressive starting price of 600,000 pesos (US \$32,450).

The massive fragment of the former barrier between East and West Berlin stands 3.3 meters high, 1.2 meters wide and 2.2 meters thick, and was brought to Mexico from East Germany in 1990 by Luis Sordo Noriega, a lawyer and former education director.

“I don’t feel nostalgic. These things should be kept free of damage or abandonment If someone has something of historical value to a country it’s better to put it into expert hands so it can be auctioned and new owners, either institutions or collectors, can be found.”

(Mexico News Daily)

駅からキヨスクが消え、コンビニ化が進展中

首都圏の多くの駅で一般的に見られた「キオスク」形態の売店が、現在急速に「コンビニ」形態に転換しつつある。一見すると運営している企業が変わっただけのように思えるものの、この背景には顧客の購買行動の変化とPOS技術の発展、販売員の高齢化によりキオスクの弱点が顕在化したことといった要因が存在する。

キーワード：（鉄道 駅 キオスク コンビニ）

参考資料：

首都圏ではJR、地下鉄など鉄道の駅売店が続々とコンビニになっている。取り扱っている商品の目新しさはないように見えるが、売り上げを以前の50、70%も伸ばしている店舗もあるほど好調だ。

キヨスクが伸び悩んだ第一の理由は、扱っている商品数の少なさである。しかも、特に新聞や雑誌、たばこの3大商品は2000年代に入ってから売り上げが激減している。第二の理由は、販売員が高齢化して不足してしまったことである。第三は、POSレジの導入である。これにより、誰でも販売員業務が可能になったのである。これらを理由として、キオスクのコンビニ化が進展している。

（ZUU online）